

2020 年度特別入学試験  
受験案内(募集要項)



理工学部  
高大接続型自己推薦入学試験

—出願および出願書類に関して—

- 出願には受験生ポータルサイト「UCARO」(ウカロ)への会員登録(無料)が必須です。
- インターネットでのWeb出願システムによる出願登録だけでは、出願完了となりません。必ず支払期日までに選考料(入学検定料)を支払い、出願締切日(消印有効)までに必要書類を速達・簡易書留にて送付してください。
- TOEFL®やIELTS等のスコアレポートや証明書を本学宛に直送する場合は、出願期間に間に合うよう手続きしてください。出願締切を過ぎての手続は一切認められません。



中央大学  
CHUO UNIVERSITY

## 出願から合格発表までの流れ

### 1.募集要項・必要書類を確認

出願書類は出願学科によって異なりますので必ず確認の上、必要な書類を用意してください。  
所定様式は中央大学ホームページよりダウンロードしてください(A4片面・白紙に印刷)。



### 2.中央大学 Web サイトにアクセスし、Web 出願システムから出願手続

出願には、受験生ポータルサイト「UCARO」の登録(無料)が必須です。  
Web 出願登録、選考料(入学検定料)納入後の志願内容は一切変更できませんので、よく確認して登録してください。



### 3.選考料(入学検定料)を納入する

コンビニ、金融機関 ATM(ペイジー)またはクレジットカード決済にて支払ってください。



### 4.出願書類を郵送する

出願書類を全てそろえ、市販の封筒に入れて速達・簡易書留で郵送してください。



### 5.受験票の印刷(受験票は郵送しません)

受験票は、受験票取得期間の9:00より「UCARO」にて取得し、A4サイズで印刷してください。



### 6.第1次選考合格発表

第1次選考合格発表は、合格発表日の9:00より「UCARO」にて行います。受験番号は受験票にてご確認ください。第1次選考合格者には、可否照会画面上において、第2次選考について案内します。

※精密機械工学科のみ、第2次選考にあたり新たに課題があります。詳細は、第1次選考の合格発表時に画面上にてお知らせしますので、必ず確認してください。



### 7.第2次選考(第1次選考合格者のみ)

「受験上の注意」をよく読み、受験票を必ず持参してください。集合時間および集合場所は、第1次選考合格発表の際に、「UCARO」にてお知らせします。



### 8.最終合格発表

合格発表は、合格発表日の9:00より「UCARO」にて行います。

なお、可否に関しての郵便・電話等での問い合わせには一切応じられません。

合格通知書および入学手続書類の郵送は行いません。入学手続方法については、合格者用 Web サイトに掲載する「入学手続要項」にてご確認ください。

 中央大学Web出願システムはこちらの「UCARO」から！



※出願には、「UCARO」への会員登録が必須です。

— 目 次 —

1. 募集学科・要旨・募集人員	2
2. 試験日程・試験会場	3
3. 出願資格	3
3-1. 学科共通出願資格	3
3-2. 学科別出願資格	4
4. 出願書類・選考方法	7
4-1. 学科共通出願書類	7
4-2. 学科別出願書類・選考方法	8
5. Web 出願手続・選考料(入学検定料)・受験票・第1次～第2次選考	14
5-1. Web 出願登録～選考料(入学検定料)の納入～必要書類の送付～出願手続完了	14
5-2. 選考料(入学検定料)の返還について	17
5-3. 受験票の取得	19
5-4. 第1次選考合格発表および第2次選考の案内について	19
6. 受験上の諸注意	20
7. 最終合格発表	21
8. 入学手続	21
9. 学費その他の納付金	22
10. その他	22
11. Q & A	23

※入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)は、本学Webサイトよりご確認ください。



— 個人情報 の 取 扱 い に つ い て —

中央大学は、Web出願における登録情報および出願書類に記載されている、氏名・性別・生年月日・住所、その他の個人情報については「中央大学個人情報保護規程」、「中央大学個人情報保護方針」に基づき細心の注意を払って取り扱い、①入学試験実施(出願処理・選考実施)、②合格者発表、③入学手続、④各種統計処理を行うために利用します。

また、上記利用目的のために、個人情報の一部の取扱いを、個人情報の取扱いに関する契約を締結したうえで外部業者に委託することがあります。

— 試験実施 に つ い て —

①試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います(病状により学校医その他医師において伝染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません)。この場合の追試験の実施や選考料(入学検定料)の返還等の措置は行いません。

②自然災害や不測の事態により、所定の日程通りに入学試験等を実施することが困難であると本学が判断した場合、試験時間の繰り下げ、試験の延期、試験会場の変更等の対応措置をとることがあります。ただし、このことに伴う受験者の個人的損害について本学は責任を負いません。

これらの対応措置を講じる場合は中央大学 Web サイト(<http://www.chuo-u.ac.jp/>) もしくは受験生ポータルサイト「UCARO」(ウカロ)上に掲載します。

— 受験上 の 配慮 に つ い て —

身体の障がい等により、受験および就学の際に特別な配慮が必要な場合は、出願を希望する入学試験の出願期間最終日の4週間前までに、入試課までご連絡ください。

## 1. 募集学科・要旨・募集人員

本入試制度は自由応募制です。他の入試制度や本学他学部、他大学との併願を認めています。

募集学科	要旨	募集人員
数学科	数学に興味と関心を抱き、将来数学科での勉学を活かして社会へ貢献したいと希望している、個性豊かな方が本学数学科で学べるように、基礎学力、学習意欲、創造力に基準を置いた選考を行います。	10名
物理学科	物理に興味をもち、物理の考え方を応用して社会に貢献したいと希望している、個性豊かな方に本学物理学科に進学して欲しいと考えています。大学での勉強と研究は高等学校での学びを基礎としたものです。在籍(出身)高等学校の教員1名をメンター(助言者)とし、そのアドバイスの下、探究課題レポートを作成して応募してもらう、高大接続型入試を行います。第1次選考の探究課題レポートでは「思考力・判断力・表現力」の評価項目である「問題解決力」と「創造力」を基準においた選考を行います。第2次選考での筆記試験では「知識・技能」の評価項目である「知識獲得力」と「専門性」を、また、レポート発表では「主体性・協働性」の評価項目である「自己実現力」と「コミュニケーション力」を基準においた選考を行います。	10名
都市環境学科	都市およびその環境を構成する大気、水、地盤などの自然環境システム、道路、鉄道、橋梁などの社会基盤システム、あるいは制度や組織などの人間社会システムに興味と関心を抱き、将来、都市環境学科で学んだ知識を活かして、社会に貢献したいと希望している個性豊かな方の基礎学力、学習意欲、創造力、行動力などを適切に判定できるように選考を行います。	3名
精密機械工学科	精密機械工学に興味と関心を抱き、将来は精密機械工学に関して学んだ知識や経験を活かして社会に貢献したいと希望する、創造性の豊かな諸君が本学精密機械工学科で学べるように、基礎学力、学習意欲、創造力、表現力に基準を置いた選考を行います。	5名
電気電子情報通信工学科	将来本学電気電子情報通信工学科での勉学を生かして社会に貢献したいと希望する者に対し、主体性、洞察力、知識獲得力を基準とした選考を行います。	5名
応用化学科	応用化学の分野に興味と関心を持ち、意欲と探究心を持って学業に励み、本学科で学んだことを活かして将来社会に貢献したいと希望する方に対し、基礎学力、創造性、知的好奇心、学習意欲といった点に基準を置いた選考を行います。	2名
経営システム工学科	経営システム工学の分野に興味と関心を持ち、意欲と探究心を持って学業に励み、本学科で学んだことを活かして将来社会に貢献したいと希望する方に対し、基礎学力、創造力、知的好奇心、学習意欲といった点に基準を置いた選考を行います。	5名
情報工学科	情報工学科は、情報分野の幅広い業種にわたりミドル～トップマネジメントの担い手となるため、専門性と共に広範な基礎知識を身に付け、夢の実現に向けて学び挑戦し続ける心と、研究活動や学会での研究発表等を通じて培われるコミュニケーション力を備え、集団および社会における自らの役割を常に意識し、正しい倫理観をもって行動できる知性的な人材の育成を目指し、これらの資質を有する学生の候補者を積極的に募集します。 具体的には、高等学校等において知識・技能の確実な習得を促すべく、数学ノートの提出(「4-2.学科別出願書類・選考方法」(P.11)参照)を通じておもに「知識獲得力」および「専門性」を確認し、高等学校等において知識・技能の確実な習得を基にした思考力、判断力、表現力を培うことを促すべく、筆記試験および面接を通じておもに「問題解決力」および「創造力」を確認し、さらに高等学校等において主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を培うことを促すべく、アクティブ・ラーニングの実績を通じておもに「コミュニケーション力」「組織的行動能力」「自己実現力」「多様性創発力」を確認します。このようにして受験者自身が自らアピールした内容に基づき、総合的に合否判定します。	2名
人間総合理工学科	人間総合理工学科では、地球環境と人間の生活の質を持続的に維持・向上するという目標に向け、より複雑化し多様化する社会の課題に挑戦・貢献できる複眼的思考力を持った理工系人材の育成を目指しています。そこで、学問分野にとられない幅広い理工学における旺盛な学習意欲を持つ、個性豊かな学生を募集します。人間総合理工学科の高大接続型自己推薦入学制度では、学部・学科の理念や教育内容をよく理解し、本学科への入学を強く志し、高レベルでの自己実現を図ろうとする情熱と明確な志望を持った方を積極的に受け入れます。国内の学生に限らず、海外帰国生からの応募も積極的に考慮します。人間総合理工学科における単位修得に必要な基盤となる学力を出願書類等により確認したうえで、本学科が目指す人物像に鑑み、受験者自身が自らアピールした書類・提出資料、およびプレゼンテーションの内容に基づいて総合的に合否判定します。	8名

※生命科学科の募集はありません。

## 2. 試験日程・試験会場

※選考は2段階です。第2次選考は、第1次選考の合格者が対象になります。

出願期間 ※締切日消印有効	2019年9月12日(木)～9月19日(木)
受験票取得開始日	2019年10月10日(木)
第1次選考合格発表	2019年10月17日(木)
第2次選考試験日 試験会場	2019年11月9日(土) 後楽園キャンパス ※集合場所および集合時間は、第1次選考合格発表の際にお知らせします
最終合格発表日	2019年11月15日(金)
入学申込手続期限	2019年11月22日(金)

## 3. 出願資格

次の3-1.【学科共通出願資格】と出願学科に必要な要件である3-2.【学科別出願資格】の両方に該当する者であること。

### 3-1.【学科共通出願資格】

次の①～⑤のいずれかに該当する者

- ①高等学校または中等教育学校を卒業した者および2020年3月31日までに卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2020年3月31日までに修了見込みの者  
例：〇〇高等専門学校3年修了者
- ③外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2020年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および2020年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者および2020年3月31日までに修了見込みの者

以下に該当する者は学科別に出願資格が異なりますので、出願をお考えの場合は、2019年8月22日(木)までに入試課へお問い合わせください。

・文部科学大臣の指定した者

例：国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格(フランス共和国)取得者(2020年3月31日までに取得見込みの者)など

・高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧大学入学資格検定に合格した者を含む)、および2020年3月31日までに合格見込みの者で、2020年3月31日までに18歳に達する者

・学校教育法第90条の規程により他の大学に入学した者であって、本学における教育を受けるにふさわしい学力があると本学が認めた者

・本学において個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2020年3月31日までに18歳に達する者

注1：高等学校卒業程度認定試験合格見込者は2019年度第1回までの実施試験を対象とします(該当者の出願書類については、予め入試課にお問い合わせください)。

### 3-2.【学科別出願資格】

#### 数学科 —学科別出願資格—

本学で数学を学習するための基礎学力(数学Ⅲまでの基礎知識)を持ち、さらに次のいずれかに該当し、学習意欲、創造力をアピールできる者。

(1)高等学校の数学で抜群の成績を修めている者。

例えば、卒業見込みの者は最終学年1学期(2学期制の場合は前期)までの、卒業した者は全学年の、いずれも数学の科目評定平均値が4.7以上の者。

※P.7『調査書提出の留意点』参照

(2)中学校・高等学校在学中に、数学に関する活動で成果をあげた者。

例えば、数学に関して、雑誌に投稿したり、解答を送って採用されるなど。

(3)科目等履修生として本学理工学部数学科で単位を取得した者。

付記:本学理工学部数学科科目等履修生として取得した単位は、本学科に入学した場合、本学の卒業単位として申請することができます。

(4)日本数学オリンピック予選 A ランクまたは B ランク。

(5)日本情報オリンピック予選 A ランクまたは B ランク。

(6)情報処理やコンピュータに関して少なくとも1つ資格を有する者。

(7)囲碁、将棋の有段者(アマ五段以上)。

#### 物理学科 —学科別出願資格—

メンター(助言者)として、在籍(出身)高等学校の教員(理科または数学の教員とする。物理担当教員が望ましい。)1名を指定し、そのアドバイスの下、本物理学科の Web ページ(URL:<https://www.phys.chuo-u.ac.jp/admission/>)に掲載された探求課題の中の1テーマについて研究した者で、以下の条件を満たす者。

卒業見込みの者は最終学年1学期(2学期制の場合は前期)までの、卒業した者は最終学期までの、それぞれ5段階方式による成績評定値について、英語、数学、物理各科目の「評定平均値」の平均が4.0以上の者。

※ただし、英語は「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」、「英語表現Ⅰ・Ⅱ」、数学は「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B」、理科は「物理基礎」、「物理」を履修していることが望ましい(旧教育課程履修者は、英語は「英語Ⅰ」、「英語Ⅱ」、「リーディング」、「ライティング」、数学は「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B(数列、ベクトル)」、「数学C(行列と応用、式と曲線)」、理科は「物理Ⅰ」、「物理Ⅱ」を履修していることが望ましい)。

※P.7『調査書提出の留意点』参照

#### 都市環境学科 —学科別出願資格—

下記の(1)~(3)すべてに該当する者。

(1)卒業見込みの者は、最終学年1学期(2学期制の場合は前期)までの、卒業した者は最終学期までの5段階方式による全体の評定平均値が、3.8以上の者。

※ただし、英語は「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」、「英語表現Ⅰ・Ⅱ」、数学は「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B」、理科は「物理基礎」、「物理」を履修していることが望ましく、合否判定にあたっては履修の有無を考慮することもあります(旧教育課程履修者は、英語は「英語Ⅰ」、「英語Ⅱ」、「リーディング」、「ライティング」、数学は「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B(数列、ベクトル)」、「数学C(行列と応用、式と曲線)」、理科は「物理Ⅰ」、「物理Ⅱ」を履修していることが望ましく、合否判定にあたっては履修の有無を考慮することもあります)。

※P.7『調査書提出の留意点』参照

(2)本学で都市環境学を学習するための学習意欲、創造力をアピールするものを持っている者。例えば、次のいずれかに該当する者。

①社会基盤のソフト・ハードの整備を通じて、社会への貢献を自己の目標と確信する者。

②地域や地球全体の環境保全・環境修復・環境創造に携わりたいと望んでいる者。

③地震・台風・豪雨災害などに対する防災を通して社会に貢献したいと希望する者。

④生徒会活動等を通じて、公共の意思決定に興味を持ち、かつ工学的にそのような問題にアプローチすることに意欲のある者。

(3)基礎学力あるいはデザイン能力等に近い分野で、特別な能力を有する者。例えば、次のようなことが考えられるが、これに限らず能力を活かせるような分野は、幅広く自己推薦の対象になりうる。

- ①情報処理やコンピュータに関して少なくとも1つ資格を有する者。
- ②工業デザインや造形等の創作経験があり、作品の受賞歴を有する者。
- ③コンピュータソフト等の創作実績があり、作品の独創性を証明しうる者。
- ④地域社会への貢献活動に自発的に参加し、その成果についての業績を有する者。
- ⑤災害支援・防災活動などに自発的に参加し、その成果についての実績を有する者。

### 精密機械工学科 —学科別出願資格—

(1)の条件を満たし、(2)または(3)の条件を満たす者。

(1)本学で精密機械工学を学習するための学習意欲、創造性をアピールするものを持っている者。例えば、次の①～⑥に該当する経験に基づいたものを持っていることが望ましい。

- ①各種科学賞(例えば、日本学生科学賞)や全国工業高等学校長協会ジュニアマイスター顕彰制度への応募経験。団体に参加した場合は出願者の役割を記載すること。
- ②各種ものづくりコンテスト(例えば、高校生ものづくりコンテスト、若年者ものづくり競技大会)への参加経験。団体に参加した場合は出願者の役割を記載すること。
- ③各種ロボットコンテスト(例えば、全国高等学校ロボット競技大会(県大会含む)など)への参加経験。団体に参加した場合は出願者の役割を記載すること。
- ④技能五輪(例えば、技能五輪全国大会など)への参加経験。
- ⑤スーパーサイエンスハイスクールにおいて実施した課題研究への取り組み。グループで実施した場合は出願者の役割を記載すること。
- ⑥海外に居住した経験や、現地の高等学校等で教育を受けた経験およびその経験に基づいた外国語能力、外国文化への理解やそれに対して吸収する意欲、好奇心を有し、アピールできること。

(2)卒業見込みの者は、最終学年1学期(2学期制の場合は前期)までの、卒業した者は最終学期までの5段階方式による全体の評定平均値が3.8以上、数学と物理のそれぞれの評定平均値が4.0以上の者。数学は「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学A」、「数学B」、物理は「物理基礎」を必須とする。なお、数学は「数学Ⅲ」、物理は「物理」が含まれていることが望ましい(旧教育課程履修者は、数学は「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学A」、「数学B」、物理は「物理Ⅰ」を必須とし、数学は「数学Ⅲ」と「数学C」、物理は「物理Ⅱ」が含まれていることが望ましい)。

※P.7『調査書提出の留意点』参照

(3)次の1～2のすべてに該当する者(※本項は海外帰国生等を想定した条件です)。

- 1.日本国籍を有する者、または「出入国管理及び難民認定法」(入管法)による「永住者」の在留資格を有する者もしくは「日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法」(入管特例法)による「特別永住者」。
- 2.自己の意思に基づき、または保護者の海外勤務に伴い、海外に居住し、現地の高等学校等で正規的教育課程(10学年以上に相当する課程)に基づく教育を2暦年または2学年以上継続して受けた者。

### 電気電子情報通信工学科 —学科別出願資格—

(1)、(2)の条件を共に満たす者。

(1)卒業見込みの者は、最終学年1学期(2学期制の場合は前期)までの、卒業した者は最終学期までの5段階方式による評定平均値が数学・理科共に4.0以上の者。

※P.7『調査書提出の留意点』参照

(2)電気電子情報通信分野において主体的に活躍した実績、または今後主体的に活躍するために有用と考える優れた能力をアピールできる者。それらを客観的に証明できる資格の取得やコンテストでの成績などの書類があれば好ましいですが、必須ではありません。

### 応用化学科 —学科別出願資格—

(1)、(2)の条件を共に満たす者。

(1)卒業見込みの者は、最終学年1学期(2学期制の場合は前期)までの、卒業した者は最終学期までの5段階方式による全体の評定平均値が4.0以上の者。

※P.7『調査書提出の留意点』参照

(2)本学で応用化学を学ぶための基礎学力、探究心、創造性をアピールできる者。例えば、次のいずれかに該当する者またはそれと同等と認められる者。

- ①化学グランプリ等に出場している者（受験票のコピー等。また、入賞している場合はその予選通過等の資料も提出可能）。
- ②化学に関する活動で成果をあげた者。例えば、日本化学会等が主催・共催する学会・発表会で化学に関する研究成果を発表した者（発表要旨やプログラム等の資料を提出すること）。
- ③化学に関連した研究や調査の結果に対して公的な表彰を受けたことがある者。

### 経営システム工学科 一学科別出願資格一

(1)、(2)の条件を共に満たす者。

(1)卒業見込みの者は、最終学年 1 学期(2 学期制の場合は前期)までの、卒業した者は最終学期までの 5 段階方式による全体の評価平均値が 4.0 以上の者。

※P.7『調査書提出の留意点』参照

(2)本学で経営システム工学を学ぶための基礎学力、創造力、知的好奇心、学習意欲をアピールできる者。

例えば、次のいずれかに該当する者またはそれと同等と認められる者。

- ①全国的または国際的な規模のコンテスト(日本数学オリンピックや日本情報オリンピックなど)に出場している者（予選時のスコアがわかる資料を提出すること）。
- ②情報や数学に関する資格(数学検定や統計検定など)を有する者(スコアがわかる資料を提出すること)。
- ③コンピュータソフトウェアの創作コンクールなどに応募し成果を挙げている者(入賞や予選通過等の場合はそのことがわかる資料を提出すること)。
- ④経営に関するコンクールなどに応募し成果を挙げている者(入賞や予選通過等の場合はそのことがわかる資料を提出すること)。

### 情報工学科 一学科別出願資格一

(1)、(2)の条件を共に満たす者。

(1)卒業見込みの者は最終学年 1 学期(2 学期制の場合は前期)までの、また、卒業した者は最終学期までの 5 段階方式による全体の評価平均値が 4.0 以上の者。

※P.7『調査書提出の留意点』参照

(2)コミュニケーション力が「相手の意見をひととおり理解し、相手に自身の意見をひととおり伝えられる」水準に達していること、組織的行動能力が「指示されると作業できる。目標を達成するため自ら動ければ、なお良い」水準に達していること、自己実現力が「自ら明確な目標を定め、その実現のために道筋を考え努力する。その際、自己管理を怠らない」水準に達していること、および多様性創発力が「多様性(文化、習慣、価値観、等)を意識し、理解しようとしている」水準に達していることのエビデンスとなり得る何らかのアクティブ・ラーニングの実績をアピールできる者(①～③は例)。

- ①全国的または国際的な規模の科学に関するコンテスト(日本・国際情報オリンピックや日本・国際数学オリンピックなど)において、優秀な成績を修めた者。
- ②単独またはチームとして科学技術分野の秀逸な作品(自作のソフトウェアやハードウェア、理数分野の優れた自由課題の成果物)を自力で創作した者。
- ③海外において何らかの活動経験を有し、コミュニケーション力、組織的行動能力、自己実現力、多様性創発力との関連性を自ら明確に述べるることができる者。

### 人間総合理工学科 一学科別出願資格一

(1)、(2)の条件を共に満たす者。海外帰国生については、(1)、(2)の条件を共に満たすとみなせる者(出願前の問い合わせを推奨する)。

(1)卒業見込みの者は、最終学年 1 学期(2 学期制の場合は前期)までの、卒業した者は最終学期までの 5 段階方式による全体の評価平均値が 4.0 以上の者。

※ただし、英語は「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」、「英語表現Ⅰ・Ⅱ」、数学は「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B」、理科は物理(「物理基礎」および「物理」)、化学(「化学基礎」および「化学」)、生物(「生物基礎」および「生物」)のいずれかを履修していることが望ましい(旧教育課程履修者は、英語は「英語Ⅰ」、「英語Ⅱ」、「リーディング」、「ライティング」、数学は

「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B(数列、ベクトル)」、「数学C(行列と応用、式と曲線)」、理科は物理、化学、生物のいずれかで「Ⅰ」、「Ⅱ」を履修していることが望ましい。

※P.7『調査書提出の留意点』参照

(2)本学で人間総合理工学を学ぶための基礎学力を有し、本学科所属研究室の少なくとも2つ以上に深い興味を持つ者。本学科での学びに有用と考えられる探求心、創造性、コミュニケーション能力などにおいて、自らの能力の高さを強くアピールできる者。それらを客観的に証明できる資格の取得やコンテストでの成績などの書類があれば提出することが好ましいが、必須ではない。

#### 4.出願書類・選考方法

##### 《出願書類について》

- (1)次の4-1.【学科共通出願書類】と4-2.【学科別出願書類】(P.8～13)の両方を合わせて**出願期間内**に提出してください。
- (2)出願に必要な本学所定用紙は、本学 Web サイトからダウンロードのうえ A4 サイズ片面・白紙に印刷してください。
- (3)志願者本人が自筆で黒色のボールペンで記入してください。鉛筆や消せるボールペンは使用しないでください。
- (4)証明書等は、原則として**日本語、英語または中国語**で作成されたものとします。日本語、英語または中国語以外の言語の場合は、日本語または英語による訳文(大使館、公証役場等の公的機関で証明を受けたもの)も提出してください。
- (5)提出した書類は一切返還しません。

##### 4-1.【学科共通出願書類】

書類	内容
(1)志願者経歴書 (所定用紙No.1)	自筆で記入してください。
(2)在籍・出身高等学校等の調査書(厳封) または成績証明書	①卒業までに複数の高等学校(留学先を含む)に在籍し単位を修得した者は、 <b>各々の高等学校すべての調査書</b> または成績証明書を提出してください。高等学校卒業程度認定試験合格者(見込者)は、合格成績証明書または合格見込成績証明書を提出してください。 ②出席状況がわかるものを必ず含めてください。 ③海外で在学した学校については、Certified True Copy(原本から正しく複製されたものであることが在籍した学校または大使館等公的機関によって証明された書類)でも可。
(3)活動実績等に関する資料証明書(表紙) (所定用紙No.4)	①自己推薦書に記載した事柄について、証拠となる資料で本人氏名が記載されているものを用意してください。コピーでも可とします。 所定用紙No.4を表紙として、資料本体はすべて A4 サイズにそろえてください。なお、本人氏名の部分には、マーカーあるいは赤鉛筆で印をつけてください。 例：資格試験の合格証、賞状、活動が掲載された新聞、雑誌、Web ページの写し等 ②資料番号は上から順に連番としてください。 ※3-2.【学科別出願資格】に関連して、添付する書類がある場合、提出してください。評価平均値で出願する場合は、この書類を送付する必要はありません。 ※物理学科に出願する場合は提出する必要はありません。

##### 『調査書提出の留意点』

- ・2学期制で、最終学年前期までの成績を記載できない場合は、高等学校が最終学年の成績も含めて、暫定的に証明しうる直近の成績をもって、最終学年前期までの成績とみなします。その場合、調査書備考欄または別紙(書式任意)にその旨注記をお願いします。
- ・学習指導要領上で同程度の内容を含んでいれば、他の科目の名称でも可です。その際は、調査書備考欄または別紙(書式任意)にその旨注記をお願いします。

※外部資格試験実施機関等から本学へ証明書等を直送する場合は、2019年4月1日から出願期間最終日までに直送手続を行ったもののみ2020年度入試の出願書類として受け付けます。

#### 4-2.【学科別出願書類】・選考方法

- ・【学科別出願書類】は、前頁4-1.【学科共通出願書類】とあわせて提出してください。
- ・選考は2段階です。第2次選考は、第1次選考の合格者が対象になります。ただし、精密機械工学科の第2次選考では、創作課題の作成が必要です。

数学科		
選考方法	第1次選考	書類選考 → 下記「出願書類」参照
	第2次選考	① 筆記試験 90分：午前 基本的な題材により数学的思考力を問うもの ② 面接：午後
出願書類	■ 自己推薦書（所定用紙No.2-(1),3) ※あなたが数学に関して特に興味を持ち、印象に残っている事柄、数学に関して自己アピールしたい事柄について、まず「所定用紙No.2-(1)」に100字以内で要約し、「所定用紙No.3」に500字以内(1枚)で詳しく記述してください(横書き)。	

物理学科		
選考方法	物理学科の Web ページ(URL: <a href="https://www.phys.chuo-u.ac.jp/admission/">https://www.phys.chuo-u.ac.jp/admission/</a> )に掲載された探究課題の中から1テーマを選んでください。それについて、以下の要領で選考します。	
	第1次選考	在籍(出身)高等学校の教員(理科または数学の教員とする。物理担当教員が望ましい。)1名をメンター(助言者)とし、そのアドバイスの下、探究課題にチャレンジしてください。実験および考察を行い、それをまとめたレポートを提出してください。レポート添付書類には必ず、メンターの所見を記入してください。「問題解決力」と「創造力」を評価します。 →P.9「出願書類」参照
	第2次選考	① 筆記試験 60分：午前 探究課題ごとに試験問題を用意します。各自、自分が選んだテーマに関するテストを受験してください。高等学校の物理および数学の教科書の関連する箇所についてどのくらい理解できているか、基礎的な問題を課すことにより、「知識獲得力」と「専門性」を評価します。 ② グループ内でのレポート発表：午後 受験生を少人数グループに分けます。グループごとに、他の受験生と数名の審査委員(大学教員)の前で、各自10分間ずつ発表をしてもらい、その場でディスカッションをします(質疑応答は、受験生どうしが5分間、審査委員とは10分間程度とします)。「自己実現力」と「コミュニケーション力」を評価します。 <u>※プロジェクター(兼書画プロジェクター)とスクリーンはこちらで用意します。発表は以下のいずれかの方法で行ってください。</u> I. スライドの電子ファイルを用意しパソコンを持参して、プロジェクターに接続する。 II. A4サイズの紙に用意した資料を持参し、書画プロジェクターを用いる。

出願書類	<p>■ 探究課題の中から選んだ1テーマに関して「所定用紙No.3」またはA4サイズ用紙に記したレポートを提出してください。またレポートの添付書類として、「所定用紙No.2-(2)」および「所定用紙No.5-(2)」を以下の書き方のとおり作成のうえ提出してください。</p> <p>《レポートおよび添付書類の書き方》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・所定の表紙(「所定用紙No. 2-(2)」)に志望学科、在籍・出身学校名、氏名(フリガナ)、生年月日、性別、選んだ探究課題の番号とレポートの題名、およびレポートの要約を記入してください。</li> <li>・メンターである高等学校教員は、在籍(出身)校のメンター(助言者)による所見(所定用紙No.5-(2))に受験生の氏名(フリガナ)と高等学校所属課程学科・コースを記入し、受験生のレポートに関して所見を書いてください。所見としては、「受験生に対して、実験やレポート作成の際にどのようなアドバイスをしたか」、また、「それに対する受験生の応答」を記述してください。担当なさっている教科を記入の上、署名捺印をお願いいたします。</li> <li>・本文については、図やグラフを使うことが望ましいです。図やグラフは本文の適当な位置に記入するか、貼り付けてください。</li> <li>・本文の長さはWebページの説明に従ってください。</li> <li>・手書きでも、パソコンを使用してもかまいません。パソコン使用の場合は、12ポイント以上の文字で印字してください。パソコンで印字した用紙を「所定用紙No. 3」に貼り付けてもかまいません。</li> <li>・表紙と本文はクリップを使ってまとめてください。</li> </ul>
------	--

都市環境学科		
選考方法	第1次選考	書類選考 → 下記「出願書類」参照
	第2次選考	<p>① 筆記試験 60分：午前 基礎学力、論理的思考力、都市環境についての理解や発想を問うもの。</p> <p>② 面接 15分：午後 高等学校での取組みを踏まえて、都市環境学を学習するための学習意欲、創造力をアピールするもの。特に、主体性、協働性等の行動的な側面の能力をはかる試験。</p>
出願書類		<p>■ 自己推薦書 (所定用紙No.2-(1), 3) あなたが自己アピールしたい事柄について、それによってあなたの人生でどのようにプラスになったかを含めて、まず「所定用紙No.2-(1)」に100字以内で要約し、「所定用紙No.3」に1,000～1,500字以内(2～3枚)で詳しく記述してください(横書き)。 ※記述に際しては、「3-2.【学科別出願資格】」に留意してください。</p> <p>■ 教員による所見 (所定用紙No. 5-(1)) 在籍または卒業した学校の教員の所見を記入いただき提出してください。記入いただく教員は、本人の高校生活をふまえて記入することができれば役職等は問いません。(例：校長、クラス担任、クラブ顧問 等)</p>

精密機械工学科		
選考方法	第1次選考	書類選考 → P.10「出願書類」参照
	第2次選考	<p>① 筆記試験 90分：午前 本学科で教育を受けるための最低限の基礎学力チェックを行います。</p> <p>② 面接 20分：午後 面接では、これまでのものづくりの経験など、学習意欲や創造性をアピールするもの(「3-2.【学科別出願資格】」(1)の①～⑥に該当するもの)と、<b>創作課題</b>について、パソコン等を利用したプレゼンテーションをし</p>

		<p>ていただき(10分程度)、質疑応答を行います。</p> <p><b>※創作課題の具体的な内容は、第1次選考合格発表時に画面上にてお知らせします。</b></p> <p>※プレゼンテーションは、パソコン等を使用してパワーポイントなどのPCプレゼンテーションツールにより発表してください。会場にはプロジェクターが準備されています。</p>
出願書類		<p>■自己推薦書(所定用紙No.2-(1), 3)</p> <p>あなたが精密機械工学を学習するための学習意欲、創造性をアピールするものについて、それがあなたの人生でどのようにプラスになったかを含めて、まず「所定用紙No.2-(1)」に100字以内で要約し、「所定用紙No.3」に500字以内(1枚)で詳しく記述してください(横書き)。「所定用紙No.3」では、精密機械工学に取り組む意欲や適性、能力についてアピールしてください。その際、「3-2.【学科別出願資格】」の(1)の①～⑥に該当する方は、どれに該当するかを述べ、その内容を説明してください。団体で参加した場合は、出願者の役割を説明してください。</p> <p>■教員による所見(所定用紙No.5-(1))</p> <p>在籍または卒業した学校の教員の所見を記入いただき提出してください。記入いただく教員は、本人の高校生活をふまえて記入することができれば役職等は問いません。(例：校長、クラス担任、クラブ顧問等)</p>

### 電気電子情報通信工学科

選考方法	第1次選考	書類選考 → 下記「出願書類」および P.23 11.Q&A 参照
	第2次選考	<p>①実験または演習：180分程度(説明を含む)</p> <p>数学や理科の知識を活用し、設定された課題に主体的に取り組んでもらいます。</p> <p>②面接：20分～30分程度(①で取り組んだ課題の成果発表10分を含む)</p> <p>①と②により主体性、洞察力、知識獲得力を総合評価します。</p>
出願書類		<p>■自己推薦書(所定用紙No.2-(1), 3)</p> <p>あなたが本学科を志望するに至った理由が明確に分かるように、まず「所定用紙No.2-(1)」に100字以内で要約し、「所定用紙No.3」に500字以内(1枚)で詳しく記述してください(横書き)。</p> <p>■事前課題</p> <p>電気電子情報通信分野において主体的に取り組んで得た実績、または今後主体的に活躍するためにあなたが持っていると考えられる能力や意欲について、具体的な取り組みや経験に基づいて記述してください。用紙はA4サイズで枚数は問いません。また、高校の物理の教科書のうち、電気と磁気に関連する範囲を熟読し、よく理解しておいてください。第二次選考では、電気と磁気の知識を活用した演習または実験を行ってもらいます(11.Q&amp;A参照)。</p> <p>■教員による所見(所定用紙No.5-(1))</p> <p>在籍または卒業した学校の教員の所見を記入いただき提出してください。記入いただく教員は、本人の高校生活をふまえて記入することができれば役職等は問いません。(例：校長、クラス担任、クラブ顧問等)</p>

### 応用化学科

選考方法	第1次選考	書類選考 → 下記「出願書類」参照
	第2次選考	<p>①筆記試験 60分：午前</p> <p>日本語および英語の読解力や記述能力、論理的思考能力、問題解決能力、創造力等を判断します。</p>

		<p>②面接 20 分程度：午後</p> <p>面接では、自己アピール(5 分以内)をしていただいた上で、出願書類と筆記試験の結果も含めて質疑応答を行います。同時に化学の技術・知識に関する質疑応答も行います。なお自己アピールでは、パソコンを使ったプレゼンテーションやポスター、スケッチブックによるプレゼンテーションが可能です(会場には Windows パソコンおよびプロジェクターが準備されています)。また、自己アピールの根拠となる資料などがあれば持参してください。</p>
	出願書類	<p>■自己推薦書(所定用紙No.2-(1)、3)</p> <p>あなたが自己アピールしたい事柄、特に化学に関連した事柄について、まず「所定用紙No.2-(1)」に 100 字以内で要約し、「所定用紙No. 3」に 500 字以内(1 枚)で詳しく記述してください(横書き)。</p> <p>■教員による所見 (所定用紙No.5 -(1))</p> <p>在籍または卒業した学校の教員の所見を記入いただき提出してください。記入いただく教員は、本人の高校生活をふまえて記入することができれば役職等は問いません。(例：校長、クラス担任、クラブ顧問等)</p>

経営システム工学科		
	第 1 次選考	書類選考 → 下記「出願書類」参照
選考方法	第 2 次選考	<p>①筆記試験 60 分：午前</p> <p>筆記試験では、読解力や論理的思考能力、問題解決能力、創造力、日本語の記述能力および基礎学力を判断します。</p> <p>②面接 30 分程度：午後</p> <p>面接では、出願書類と筆記試験をもとに質疑応答を行います。学力を問う質問も行います。受験者の希望があればパワーポイント等を使ったプレゼンテーションが可能ですので事前に方法を検討して面接時に持参してください。また、自己アピールの根拠となる作品等があれば持参してください。</p>
	出願書類	<p>■自己推薦書(所定用紙No.2-(1)、3)</p> <p>経営システム工学に取り組もうとする意欲や適性、能力をアピールしてください。「所定用紙No.2-(1)」に 100 字以内で要約し、「所定用紙No.3」に 500 字以内(1 枚)で詳しく記述してください(横書き)。</p> <p>■事前課題</p> <p>経営システム工学科の Web サイト (URL: <a href="http://www.indsys.chuo-u.ac.jp/admission/index.html">http://www.indsys.chuo-u.ac.jp/admission/index.html</a>) に公開されている課題について、Web サイトに記載されている指示や注意に従い、A4 サイズ用紙にまとめたもの。</p> <p>■教員による所見 (所定用紙No.5 -(1))</p> <p>在籍または卒業した学校の教員の所見を記入いただき提出してください。記入いただく教員は、本人の高校生活をふまえて記入することができれば役職等は問いません。(例：校長、クラス担任、クラブ顧問 等)</p>

情報工学科 — 学科別出願書類 —		
	第 1 次選考	書類選考 → 下記「出願書類」参照
選考方法	第 2 次選考	<p>①筆記試験 60 分：午前</p> <p>知識獲得力が「ひととおり情報収集し、新しい知識やノウハウを習得できる」水準に達していることおよび専門性が「数学を概ね理解し、それに関連する情報の理解と正確性の判断を経て自ら主張できる。ある</p>

		<p>程度の緻密さや正確さを伴った作業が行える」水準に達していることを確認するため、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学Bに関する筆記試験を行います。</p> <p>②面接 30分程度：午後</p> <p>問題解決力が「与えられた課題を正しく理解し、解決しようとする」水準に達していることおよび創造力が「普段から自身の興味ある分野について情報収集し、新しい発想や技術に関心をもっている」水準に達していることをおもに確認するため、出願書類と筆記試験に基づいて質疑応答を行います。第1次選考において提出した出願書類のほかにも、アピールの根拠となる作品等や写真・設計図等の現物があるときは、それらを持参してもかまいません。また、PCプレゼンテーションツールを利用した随意発表(10分程度)も認めます。</p>
	出願書類	<p>■自己推薦書(所定用紙No.2-(1)、3)として、次の①～⑤をすべて提出すること。</p> <p>①情報工学をどのような分野と考えているかについて論述した作文1枚以内(所定用紙No.3の冒頭に「①」と記し、直後の升目から本文開始)</p> <p>②自己アピールしたい事柄(「3-2.【学科別出願資格】」の(2)参照)を明示し客観的に説明した作文1枚以内(所定用紙No.3の冒頭に「②」と記し、直後の升目から本文開始)</p> <p>③上記の②を根拠としつつ自己アピールする作文1枚以内(所定用紙No.3の冒頭に「③」と記し、直後の升目から本文開始)</p> <p>④自己アピールしたい事柄について、上記の①～③を要約した作文1枚(所定用紙No.2-(1))</p> <p>⑤国内受験生の場合、所属高等学校等において既に学んだ数学の全教科書に載っている全課題・問題等および解答を自筆にて記述したA4ノート(すべてのノートの裏表紙に在籍または卒業した高等学校等の教員1名による校閲と署名・押印を受けたうえで提出)</p> <p>海外帰国生の場合、日本における高等学校の普通科に対応する数学の教科書・参考書等を随意に入手したうえで、同様のノートを作成し提出</p> <p>■教員による所見(所定用紙No.5-(1))</p> <p>在籍または卒業した学校の教員の所見を記入いただき提出してください。記入いただく教員は、本人の高校生活をふまえて記入することができれば役職等は問いません。(例：校長、クラス担任、クラブ顧問等)</p>

人間総合理工学科 ー学科別出願書類ー		
	第1次選考	書類選考 → 下記「出願書類」参照
選考方法	第2次選考	<p>①主として自己推薦書に関するプレゼンテーション(15分程度)。</p> <p>②質疑応答(①に続いて)</p> <hr/> <p>①、②を行い、その結果と提出書類を総合的に評価して最終合格者を決定します。</p> <p>※プレゼンテーションは日本語か英語を選択できます。ただし、英語の場合は、質問などで日本語の理解力もテストします。</p> <p>※ホワイトボード、予め用意したポスター、パソコン等を必要に応じて使用してください。</p> <p>※会場には、Windowsパソコンおよびプロジェクターが用意されています。</p> <p>※Windowsパソコンで作動する一般的なソフトウェア以外を使用したい場合には、受験者自身にてパソコンを持参していただく場合があります。</p>

出願書類	<p>■自己推薦書</p> <p>あなたが自己アピールしたい事柄および志願理由について、まず 100 字(英語の場合 40 語)以内で要約し、A4 サイズ用紙に 2,000 字(英語の場合 800 語)以内を目安に詳しく記述してください。記述にあたっては、本学科の研究分野のうち自分が興味を持っているもの(複数可)を明確に示し、その分野に興味を持ったきっかけ・理由、その領域を探究する上で有用であるとする自己の能力についてのアピール、人間総合理工学科でその分野を学ぶことによるあなた自身の社会貢献・参加の展望などについて、具体的に述べてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書類作成にはワープロ・ソフトを利用して、横書きで作成してください。12 ポイント以上の文字で印字して、最後に文字数を記載して下さい。</li> <li>・本文の内容を分かりやすく補足するため、写真、スケッチ、地図、新聞記事等を使用することを推奨します。その場合は、添付資料があることを本文中に明記した上で、A4 サイズの別紙に貼り付け、それぞれ 50 字(英語の場合 20 語)以内の補足説明を加えて、併せて提出してください(上記の 2,000 字には数えない)。</li> </ul> <p>■教員による所見(所定用紙No.5-(1))</p> <p>在籍または卒業した学校の教員の所見を記入いただき提出してください。記入いただく教員は、本人の高校生活をふまえて記入することができれば役職等は問いません(例:校長、クラス担任、クラブ顧問 等)。</p> <p>■任意提出書類</p> <p>自己推薦書だけでは表現しきれない、あなた自身の個性や人柄、能力の評価において考慮してほしい事柄を示すものがあれば、資料として提出することができます。下記の注意事項に留意し、大学入試の資料として適切であると思われるものを、受験者自身の判断で選択・収集して、提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料は、紙の書類等をまとめたファイルまたは音声・動画ファイルとして作成してください。最大 10 点まで提出できます。</li> <li>・各資料についての説明(それぞれ 100 字以内、英語の場合は 40 語以内)を含む資料リストを作成し、必ず一緒に提出してください。資料はこのリストを表紙として、リストの順に並べてください。</li> <li>・書類のファイルは A4 サイズとし、複数枚ある場合にはページ番号をふってください。</li> <li>・授業の課題や部活動の一環として作成したレポート等を資料とする場合は、要旨(A4 用紙 1 枚以内)と課題提示者の講評および評価(形式は任意)を添えてください。グループで行った課題については、グループの人数・構成、グループの中であなた自身が果たした役割を、要旨の中に入れてください。</li> <li>・取得資格やコンテストの結果等に関しては、判定基準や選考過程の分かる資料があれば、併せて提出してください。</li> <li>・音声・動画ファイルを提出する場合には、一般的な Windows パソコンに付随するソフトウェア (Windows Media Player など)で再生可能であることを、事前に受験者の責任において確認してください。提出するメディアは、CD-ROM とします。</li> <li>・自作のコンピュータ・プログラムやソフトウェア、スマートフォン・アプリ等を資料とする場合は、プログラム等自体ではなく、その機能や動作の様子をまとめた動画やレポートとして提出してください。第 2 次選考のプレゼンテーションで、実際にデモンストレーションをすることも可能です。ただし、そのための機材・パソコン等は、受験者自身で用意してもらう可能性があります。</li> <li>・原則として提出資料は返却しません。</li> </ul>
------	--

## 5. Web出願手続・選考料(入学検定料)・受験票・第1次～第2次選考

最初に Web 出願システムトップ画面の「出願の流れ」を必ずよく読んでください。

パソコン・スマートフォン等を通じてWeb出願登録を行います。

### 《出願上の注意》

**出願期間内に、インターネットでのWeb出願登録、選考料(入学検定料)の納入、必要書類の送付(出願締切日消印有効)を必ず行ってください。**

**Web出願登録は、出願開始日の10時より可能です。**

※必要書類に不備・不足がある場合、受理することができません。必要書類が提出期限までに整わない場合は、受験できません。

※選考料(入学検定料)支払い後は、出願内容は一切変更できません。住所等の本人情報が変更になった場合は、必ず入試課(TEL 042-674-2121)へ連絡してください。

転居等の場合は、郵便局での転送の手続きを行ってください。

※一度提出された出願書類は、出願資格の有無に関わらず、いかなる理由があっても返還しません。

※出願書類に不備がある場合、受け付けられません。また、不備書類については本人または証明書等の発行元に問い合わせることがあります。

### 《事前準備》

#### ①必要書類の準備

必要書類は本学Webサイト(<http://www.chuo-u.ac.jp/admission/faculties/special/guide>)よりダウンロードしてください(A4片面・白紙に印刷)。

#### ②デジタル写真の用意

出願には、デジタル写真(ファイル形式：JPEG)が必要です。デジタル写真を用意してからWeb出願登録してください。

#### ③メールの設定

**「chuo-adm-grp@g.chuo-u.ac.jp」からのメールが受信できるようあらかじめ設定してください。**

Web出願登録完了後、選考料(入学検定料)納入後に確認メールが送信されます。

#### \*パソコンの動作環境

〈推奨ブラウザとバージョン〉

〔Windows〕 Microsoft Edge 最新バージョン／Internet Explorer 11.0以上／Chrome 最新バージョン／Firefox 最新バージョン

〔Mac OS〕 Safari 9.0 以上

### 5-1. Web出願登録～選考料(入学検定料)の納入～必要書類の送付～出願手続完了

UCARO は  
こちらから



#### ①UCAROへ会員登録<必須>

<https://www.ucaro.net/>(右記QRコード)にスマートフォンまたはパソコンからアクセスし、会員登録のページから会員登録を行ってください。会員登録にはメールアドレスが必要です。

大学一覧より「中央大学」をお気に入り大学に登録することで、中央大学の入試情報が届くようになります。

※既に「UCARO」へ会員登録した方は再度会員登録の手続を行う必要はありません。

※「UCARO」への会員登録はWeb出願登録期間より前に行うことができます。早めに会員登録することをお勧めします。

※会員登録と合わせて、アカウント情報(氏名・住所等)を登録しておくこと本学のWeb出願登録時に個人情報の入力の手間を省くことができます。

#### ②Web出願システムへアクセス

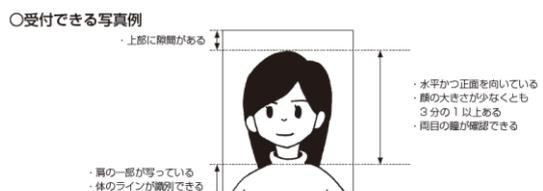
Web出願登録期間内に「UCARO」にログインし、大学一覧の「出願する」から本学のWeb出願システムにアクセスしてください。本学Webサイト(<http://www.chuo-u.ac.jp/>)よりWeb出願システムにアクセスすることも可能です。本学WebサイトからWeb出願シス

テムにアクセスし、出願登録を行う場合は、「UCARO」のアカウント認証があります。

### ③ Web出願システムより出願登録

入力画面に沿って、間違いのないように登録してください。選考料(入学検定料)を納入する前に、必ず志願内容に誤りがないかご確認ください(納入後の志願内容の変更は一切できません)。

STEP1	出願する入試方式・学部・学科・専攻・コース等を選択
STEP2	個人情報の入力
STEP3	<p><b>出願写真のアップロード</b></p> <p>デジタル写真(ファイル形式：JPEG)は画面の案内に従ってアップロードしてください。</p> <p>※入学後、出願写真は学生証に使用します(在学中の写真の変更はできません)。</p> <p><b>&lt;出願写真について&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出願以前3か月以内に撮影した本人のみが写ったカラー写真</li> <li>・上半身、正面(焦点が合っているもの)、髪で目や輪郭が隠れていないもの、背景が無いもの、無帽のものを使用してください。</li> <li>・受験時に眼鏡をかける場合は眼鏡をかけて撮影してください。眼鏡レンズは無色透明に限ります。</li> <li>・証明写真等、プリントアウトした写真を撮影したものは使用しないでください。</li> <li>・画像に加工を施していないこと。</li> </ul> <p>※顔写真データは画面上でサイズを調整して登録することができますので、顔がはっきり映るよう適宜調整してください。推奨サイズは640×480ピクセルです。</p> <p>※出願写真として適切でないと判断された場合は、再提出になることがあります。期限内に再提出を行わない場合、出願は受理できません。</p>
STEP4	<p><b>支払い方法を選択</b></p> <p>支払方法の詳細は「④選考料(入学検定料)の納入」を参照してください。</p>



- ×受付できない写真例
- ・メガネのフレームが目にかかっている
  - ・フラッシュでメガネの一部が光っている
  - ・背景色に同化して身体との境目が分かりにくい
  - ・不鮮明(ぼやけている)
  - ・顔の大きさに対して顔が大きすぎる
  - ・顔の大きさに対して顔が小さすぎる



STEP1～STEP4が完了したら、Web出願登録は完了です。出願番号(受験番号ではありません)が画面上に表示されますので、メモをするか、画面を印刷してください。出願番号は出願内容の確認等に必要です。

Web出願登録が完了すると、登録されたメールアドレスにWeb出願登録完了メールが届きます。

「chuo-adm-grp@g.chuo-u.ac.jp」からのメールが受信できるようあらかじめ設定してください。Web出願登録後、必要書類送付時に必要となる宛名ラベルを印刷してください。

※「プリンタを所有していない」、「スマートフォン・タブレットから操作している」、「印刷できない」場合は、宛名ラベルの内容(送付先、出願番号、氏名(漢字、カナ)、本人連絡先住所)を出願する封筒に転記してください。

### ④ 選考料(入学検定料)の納入

選考料(入学検定料)	35,000円
------------	---------

※選考料(入学検定料)の他に、1回の出願ごとに支払手数料(1,080円)が別途かかります。

※選考料(入学検定料)の支払いが完了すると、登録されたメールアドレスに選考料(入学検定料)支払い完了メールが届きます。「chuo-adm-grp@g.chuo-u.ac.jp」からのメールが受信できるようあらかじめ設定してください。

※納入された選考料(入学検定料)について、出願後は返還しません。ただし、本学が定める選考料返還請求事由に該当し、所定の方法で請求、受理された場合のみ選考料(入学検定料)を返還します(支払手数料は返還対象外)。詳細は「選考料(入学検定料)の返還について」を参照してください。

支払方法／取扱金融機関	支払金額上限	支払期限	その他
クレジットカード ・VISA ・Mastercard ・JCB ・AMERICAN EXPRESS ・Diners Club Card	所持しているカードやご利用額に依存します。	出願締切日の23：59まで	クレジットカードやインターネットバンキングは、受験者本人の名義でなくても構いません。
コンビニエンスストア ・ローソン、ミニストップ ・ファミリーマート ・デイリーヤマザキ ・セイコーマート ・セブン-イレブン			
金融機関ATM [Pay-easy] ※1 ネットバンキング	所持している銀行口座の種類に依存します。		

※1 対象金融機関は以下のサイトで確認してください。  
[http://www.well-net.jp/multi/financial\\_list/](http://www.well-net.jp/multi/financial_list/)

支払い手順等の詳細については、Web出願システムトップ画面の「Web出願の流れ」中の「入学検定料の支払方法について」を参照してください。

### ⑤ 必要書類を送付

**必要書類は郵送のみ受け付けます。** 必要書類を市販の封筒(角2サイズ「240mm × 332mm」)に入れ、「宛名ラベル」を貼付し、出願期間内に、速達・簡易書留にて送付してください(締切日消印有効)。

※日本国外在住の場合は、EMS、DHL等の追跡可能な航空便(Registered Post By Air Mail)で入試課宛に郵送してください(締切日消印有効)。書類は折り曲げずに郵送してください。

送付先	Chuo University Admissions Office 742-1 HigasinakaNo, Hachioji-shi, Tokyo 192-0393 Japan
-----	--

※「宛名ラベル」は、Web出願システムトップ画面の「出願内容を確認・変更する(ログイン)」からも印刷できます。

「プリンタを所有していない」、「スマートフォン・タブレットから操作している」、「印刷できない」場合は、宛名ラベルの内容(送付先、出願番号、出願先学部・学科・専攻・コース、氏名(漢字・カナ)、本人連絡先住所)を出願する封筒に転記してください。

※必要書類到着確認のための電話でのお問い合わせはご遠慮ください。**「UCARO」にて出願状況の確認ができます。**

※提出した書類は一切返還しません。

### ⑥ 出願手続完了

出願登録完了後、「④選考料(入学検定料)の納入」「⑤必要書類を送付」をもって出願完了となります。出願期限を経過してからの手続は、一切受け付けません。

**Web 出願画面から登録だけでは出願手続完了となりませんので、ご注意ください。**

## 5-2.選考料(入学検定料)の返還について

一度納入された選考料(入学検定料)は、原則として返還しません。ただし、以下のア、イのいずれかに該当し、**期限内(2020年1月31日(金)消印有効)に返還申込手続を行った場合のみ**、選考料(入学検定料)の全額または超過分を返還します(支払手数料は返還できません)。

### <返還申込手続期限>

**2020年1月31日(金)(締切日消印有効)**

### <返還対象>

ア. 選考料(入学検定料)を納入したが、出願期間内に書類を提出しなかった。

イ. 選考料(入学検定料)を納入し、必要書類を提出したが、出願が受理されなかった。

\* 上記以外の事由による選考料(入学検定料)の返還は一切行いません。また上記期限後の返還申込手続には一切応じられません。

### <返還申込手続>

所定の「返還請求書」(P.18)を印刷し、必要事項をもれなく記入・捺印のうえ、入試課へ速達・簡易書留で郵送してください。

## 注意

1. 提出された書類は返還しません。
2. 処理の都合上、「返還請求書」の提出から、選考料(入学検定料)の返還まで2か月程度を要しますので予めご了承ください。



### 5-3.受験票の取得

受験票取得開始日：2019年10月10日(木)

受験票は、受験票取得開始日の9:00から「UCARO」にて取得できます。各自で印刷し、試験当日に持参してください。郵送は行いません。

※スマートフォン等での「UCARO」の画面表示では受験できません。

#### «受験票の取得方法»

「UCARO」にログインし、メニューにある受験一覧で受験票の印刷を希望する試験を選択してください。

「受験票・受験番号照会」の画面に進むと「受験票を印刷する」のボタンが画面上にありますので、クリックし、画面の案内に従って受験票を印刷してください。

※受験票は必ず**A4サイズのコピー用紙で印刷**してください。カラー・白黒は問いません。**不正行為の疑いを持たれぬよう、裏面には一切の書き込みを禁止**します。

※受験票が出力できない等の場合は、「UCARO事務局」(TEL 050-3786-5524)にご連絡ください。

#### «受験票記載内容の確認»

受験票記載内容について確認してください。

「カナ氏名」等、記載内容に誤りがある場合は、入試課(TEL 042-674-2121)へ連絡してください。

・**選考料(入学検定料)支払い後は、出願内容(試験方式・学部・学科)は一切変更できません。**

・受験番号と志願者数は一致しません。

### 5-4.第1次選考合格発表および第2次選考の案内について

(1)第1次選考の合格発表は**2019年10月17日(木)の9:00から「UCARO」**において行います。

(2)掲示や郵送または電話での合格発表は行いません。また、大学への郵便・電話等での合否に関する問い合わせには一切応じません。

(3)合格発表日の9:00直後は混み合う恐れがあります。その場合は少し時間を置いてからやり直してください。

※受験番号は受験票にてご確認ください。

(4)第1次選考合格者には、合否照会画面上において、第2次選考について案内します。

#### «精密機械工学科の第2次選考について»

精密機械工学科については、第2次選考にあたり創作課題の作成が必要です(P.9,10 参照)。

詳細は、第1次選考の合格発表時に画面上にてお知らせしますので、必ず確認し、指示に従ってください。

## 6.受験上の諸注意

### (1)試験会場

- ①試験会場(後楽園キャンパス)以外では、いかなる理由があっても受験はできません。
- ②試験会場(後楽園キャンパス)への交通機関を事前に確認し、時間に余裕をもって来るようにしてください。

### (2)試験当日の注意事項

- ①後楽園キャンパスの開門時間は8:00です。
- ②第2次選考の集合場所および集合時間は、第1次選考合格発表の際に、「UCARO」上にてお知らせします。
- ③受験票は試験当日必ず持参してください。なお受験票を忘れた場合は、理工学部事務室(後楽園キャンパス6号館1階 TEL 03-3817-1715)まで申し出てください。
- ④指定された試験室に受験番号がない場合や、受験番号が重複している場合は、係員に申し出てください。
- ⑤試験中は、原則として受験者以外は試験会場内に入れません。
- ⑥試験会場へは公共の交通機関を利用してください。自転車、バイク等での試験会場構内への乗り入れを禁止します。
- ⑦面接の順番により待ち時間、終了時刻は異なります。
- ⑧昼食は各自で用意してください(学生食堂も利用できます)。ごみは各自で持ち帰ってください。

### (3)試験時間中の注意事項

- ①試験時間中は監督者の指示に従ってください。従わない場合は退室させる場合があります。
- ②筆記用具は、HBの鉛筆またはシャープペンシル、プラスチック製の消しゴムを使用してください。
- ③携帯電話等の通信機器は、試験室に入る前にアラーム等の設定を解除してください。(監督者の指示に従ってください)。アラームは設定を解除しないと、電源を切っていても鳴りますので十分注意してください。
- ④試験時間中にかばん等の中で携帯電話の着信音やマナーモードの振動音が発生した場合は、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験会場本部等で当該試験時間終了まで保管します。
- ⑤時計は、電卓、辞書、通信端末等の機能を兼ね備えたものや、ストップウォッチ、キッチンタイマーの使用は認めていません。
- ⑥「耳せん」は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。
- ⑦入室時刻から試験終了までは退室を認めません。試験時間中の体調不良、トイレ等やむを得ない場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。ただし、一時退室が認められた場合でも、試験室 以外での受験はできません。また、一時退室した場合の試験時間の延長も認められません。
- ⑧生活騒音(航空機、自動車、風雨、空調その他室内設備から生じる音、動物の鳴声、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音等)が発生した場合に、特別な措置は原則として行いません。

### (4)不正行為

次のことをすると不正行為となることがあります。不正行為となった場合は、それ以降の受験はできません。また、既に受験した試験も無効となります。

- ①カンニング(カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答を教わることなど)をすること。
- ②使用を禁じられた用具を使用して問題を解くこと。
- ③「解答はじめ。」の指示の前に、解答を始めること。
- ④「解答やめ。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けること。

- ⑤試験時間中に答を教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
- ⑥試験時間中に携帯電話を身に付けていること。
- ⑦試験時間中に携帯電話や時計の音(着信・アラーム・振動音など)を鳴らすこと。
- ⑧試験室において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑨試験室において監督者の指示に従わないこと。
- ⑩志願者以外の者が、志願者本人になりすまして試験を受けること。
- ⑪その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

## 7.最終合格発表

**最終合格発表日：2019年11月15日(金)**

- (1)最終合格発表は**合格発表日の9:00から「UCARO」において行います**。受験者においてログインのうえ確認してください。**以降、入学  
手続締切日の23:59まで**確認が可能です。
- (2)掲示や郵送または電話での合格発表は行いません。また、大学への郵便・電話等での合否に関する問い合わせには一切応じません。
- (3)合格発表日の9:00直後は混み合う恐れがあります。その場合は少し時間を置いてからやり直してください。
- ※受験番号は「UCARO」にてご確認ください。

## 8.入学手続

**入学申込手続期限：2019年11月22日(金)**

入学手続の流れは、以下のとおりです。詳細は、合格発表の際、合格者用Webサイトに掲載する「入学手続要項」にてお知らせします。入学手続関連書類の郵送は行いません。

- ①入学手続は、「入学申込手続」と「入学完了手続」の2段階に分かれています。
- ②上記の入学申込手続期限までに、入学申込金(¥240,000)を納入してください。  
学費振込用紙は、「UCARO」上でダウンロードしてください。
- ③入学完了手続期間は、2019年12月中旬を予定しています。本学への入学手続を完了するためには、この期間内に必要な学費(入学手続に必要な費用のうち、入学申込手続において納入した入学申込金を差し引いた金額)の納入および「UCARO」における必要情報の入力を行う必要があります。

**※詳細は、「入学手続要項」を必ず確認してください。**

※上記の入学申込手続期限内および入学完了手続期間に所定の手続を行わない場合は、入学を許可しませんので十分注意してください。

※他大学を併願する場合は、上記の入学申込手続期限までに入学申込金を納めることにより、入学完了手続を延期することができます(この入学申込金は、入学完了手続を行った場合には入学金に充当しますが、入学完了手続を行わない場合でも一切返還しません)。なお、入学完了手続延期の期限は、2020年3月25日(水)を予定しています。詳細は、「入学手続要項」を参照してください。

※本学の入学手続完了後に、入学の辞退を希望し、指定の期日までに所定の手続で届け出をした者には、入学金を除く学費その他の納付金を返還します。詳細は、「入学手続要項」を参照してください。

入学手続に関する問合せ先 入学センター事務部入学企画課 TEL 042-674-2149

## 9.学費その他の納付金

入学初年度および入学2年目以降の学費その他の納付金については、本学Webサイト内の【学費・入学金】をご参照ください。

## 10.その他

### (1)オープンキャンパスについて

中央大学では、毎年オープンキャンパスを開催しています。理工学部がある後樂園キャンパスでは、2019年8月3日(土)、4日(日)に実施予定です。学科紹介、研究室公開などのプログラムが予定されています。詳細は、本学Webサイトでご確認ください。

### (2)寄付金について

本学では、教育環境の整備・充実を目的に、在学中にご父母の皆様へ「教育環境充実資金募金」という任意のご寄付をお願いする予定です。入学後に募集のご案内を送付します。

### (3)受験の際の宿泊施設について

受験の際の宿泊施設について、中央大学生協旅行センターでご案内しています。

中央大学生協旅行センター TEL:042-674-3048 FAX:042-674-3046 E-mail:kokunai@coop.chuo-u.ac.jp
--

### (4)通学キャンパス

理工学部の授業は、原則として後樂園キャンパスで行います。

### (5)住まいのご案内

住まいの斡旋は、中央大学生協住まいの斡旋係で行っています。生協Webサイトでもご案内していますのでご確認ください。

中央大学生協 住まいの斡旋係 TEL:042-674-3051 FAX:042-674-3052 生協 Web サイト <a href="http://www.chudai-seikyo.or.jp/room">http://www.chudai-seikyo.or.jp/room</a>
--

## 11.Q&A

### 【学科共通】

- Q. 過去問題集を公開していますか。
- A. 本入学試験は本年度より実施のため公開していません。

### 【数学科】

#### (1)出願者の資格について

- Q. 要項に 3-1.【学科共通出願資格】、3-2.【学科別出願資格】本学で数学を学習するための基礎学力、学習意欲、創造力をアピールできる者、とあるのは、両方の条件を満たしている者ということですか。
- A. そうです。この高大接続型自己推薦入学制度では、3-1.である上に、数学に関し自他共に認める「何か」を持っている人を、一般入学試験によらずに、積極的に受け入れようと考えています。

#### Q. 高等学校から大学への飛び入学も認めていますか。

- A. いいえ。3-1.の条件が必要ということは、いわゆる飛び入学は認めないということです。ただし、本数学科には「科目等履修」の制度が実施されています。この制度によって現役高校生時代に本数学科の単位を修得されたと、本学入学後にその分進級が容易になり、学部から本学大学院への飛び入学(これはすでに実施されています)の可能性が大きくなります。

#### (2)自己推薦書について

- Q. まず 100 字以内で要約し、500 字以内で詳しく記述するとありますが、あまり長なくてもよいのでしょうか。
- A. これが自己推薦の一番肝心なところですから、せっかくの記載スペースを十分生かして、しっかり自分をアピールしてください。

#### (3)第 2 次選考の筆記試験について

- Q. 筆記試験はどんな形式で行われますか。一行問題になるのですか、それとも何かを読んだ上で論述するのでしょうか。筆記試験の文字数やテーマについても教えてください。
- A. これは、年度によって変わることもあるので、一概には言えません。しかし、数学的素養を見ることを目的としていますので、数学の問題に関して数学の論証をすることが中心になります。筆記試験の時間が 90 分であることに留意し、設問がどのようなものであっても、時間内に考えをまとめて要領よく記述するよう心がけてください。テーマは高等学校の数学の基本から外れることはありません。

#### (4)面接について

- Q. 面接ではどんなことが重視されるのですか。筆記試験の内容も問われるのでしょうか。
- A. 自己推薦書でアピールされたことと数学的素養を、面接で確かめることとなります。筆記試験の内容ももちろん面接で取り上げられることでしょう。要は、志願者が本数学科で自分の力を発揮し、数学の勉強に打ち込んでいくことが可能かどうかを、面接によって判断したいのです。なお、面接時間は 20 分ほどを見込んでいますが、延びることもあります。

## 【物理学科】

- Q. 中央大学物理学科の高大接続型自己推薦入試は、他の自己推薦入試と何が違うのですか。
- A. 中央大学物理学科の Web サイト(URL:<https://www.phys.chuo-u.ac.jp/admission/>)に掲載された探究課題の中からテーマを 1 つ選び、自分で実験をして、レポートを作成してもらいます。その際に、メンター(助言者)1 名の協力が得られるところが特色です。メンターは高等学校の理科か数学の教員、できれば物理担当の先生が望ましいです。また、第 2 次選考でのレポート発表会は、審査委員(私たち大学教員)だけでなく、少人数グループ内の他の受験生も一緒に行うのも特色です。
- Q. 探究課題はどのようなものですか。実験テーマはどのように選んだらよいですか。
- A. 探究課題は毎年変わります。物理学科の Web サイトで確認してください。探究課題は、高等学校の「物理基礎」と「物理」の教科書の内容から選んだものです。学校で使っている教科書の該当するところを読んでみて、実験を行ってレポートを作成することができそうかどうか、まずはよく考えてみてください。教科書の章末や節末に、実験の方法が書いてあることがあります。そういった記述は大いに参考にしてください。中央大学物理学科の Web サイト(URL:<https://www.phys.chuo-u.ac.jp/admission/>)にもヒントを載せておきます。高等学校の理科室にある実験器具や装置を使わせてもらえるかどうか、メンターの先生にあらかじめ相談してみると良いかもしれません。
- Q. 探究課題の実験をする際に、メンターの先生や学校の友達に手伝ってもらってもよいですか。
- A. 実際に実験をすることによって、高等学校の授業で習った物理の内容を正しく理解し、より深く考えてもらうことがこの入試の目的です。実験がうまく行かないときは、何か考え違いや考え落としがあるのかもしれませんが。そのようなときは、メンターの先生からのアドバイスを大いに参考にすべきです。場合によっては、あなたと同じように物理に興味を持っている学校の友達と議論することで、すばらしい改良案を思いつくかもしれません。しかし、これはあなた自身の入学試験であることは忘れてはいけません。あくまで、あなたが主体的に探究課題に取り組んでください。あなたが大学に入って物理学を学んでいくための素質が試されます。
- Q. 第 1 次選考の際に提出するレポートを書くにあたって、メンターの先生や学校の友達と相談してもよいですか。
- A. 第 1 次選考のために提出してもらったレポートは、この入学試験を受験したあなたの「解答」です。ですから、学校の友達に相談することはせずに自分自身で作成してください。ただし、物理の実験レポートをどのような構成で書いたらよいのか、あるいは、図やグラフをどのように用いたら効果的なのかなど、よく分からない人もいますので、メンターの先生との相談は良いこととします。メンターの先生には、所見として、「実験やレポート作成の際にどのようなアドバイスをしたか」、また、「それに応じて受験生がどのような創意工夫を行ったか」を記述していただきますよう、お願いいたします。私たちは、メンターの先生方から頂いた所見が、この高大接続型入試の要と考えています。
- Q. 第 2 次選考の際の筆記試験にはどのような対策が必要ですか。一般入試の問題よりは簡単ですか。
- A. 選択した探究課題ごとに別々の試験問題を用意しますので、一般入試と比べると、出題範囲は絞られることになります。「物理基礎」と「物理」の両方の教科書の該当する部分をよく勉強してきてください。ただし、筆記試験には必ず計算問題も出題します。ですから、数学もしっかり勉強しておかなければいけません。大学での物理学では、数学を積極的に用います。大学入学後、講義や演習でつまづくことがないように、高等学校における物理と数学の両方の基礎学力を試験します。

- Q. 第2次選考でのレポート発表の対策方法についてアドバイスをください。
- A. レポート発表では、第1次選考の際に提出したレポートよりも、図表やグラフをさらに効果的に使うことが求められます。第1次選考の結果発表から第2次選考まであまり日にちがありませんが、メンターの先生とも相談して、プレゼンテーションの仕方を工夫してみてください。発表用に作成した図やグラフなどを学校の友達や家族に見せて意見を聞いてみると、より分かりやすいものに改良できるかもしれません。
- Q. 第2次選考でのレポート発表のために用意したスライドの電子ファイルを USB メモリーに入れて持って行けば、当日、パソコンは貸してくれますか。紙のポスターや OHP 使用は可能ですか。
- A. 発表でパソコンを使う場合には、パソコンを持参してください。紙のポスターや OHP での発表は不可とします。書画プロジェクターも用意しますので、パソコンを使用しない場合には、発表の際に見せたい説明文や図・表・グラフを A4 サイズの紙に用意して持ってきてください。
- Q. 第2次選考でのレポート発表は、他の受験生もいるところで行うということですが、その意図は何ですか。
- A. 同じ探究課題を選んだとしても、実験の方法やその考察の内容は受験生によってそれぞれ違っているはずで、レポート発表会では同じグループ内に異なる探究課題を選んだ受験生も含まれます。同じく物理学科への進学を希望する同年代の受験生の、それぞれの創意工夫を聴くことは、それ自体よい勉強になることでしょう。この高大接続型入試では、入学試験そのものも「学び」の場となることを期待しています。
- Q. 第2次選考でのレポート発表では、受験生どうしの質疑応答の時間が5分ずつ用意されているそうですね。自分の発表とそれに対する質問にはうまく答えられても、他の人の発表に対して質問ができないと減点されてしまいますか。
- A. 大学での講義や実験では、些細と思われるようなことでも、その都度、講師に質問することを奨励しています。質問した人自身が正しく理解しているかどうかを確認できるだけでなく、そのときの講師とのやり取りを聴くことによって、受講者全体の理解度も上がるからです。入学試験ではありますが、私たち審査委員だけの前で発表するのではなく、「将来のクラスメート」たちの前で発表し合う楽しい発表会にしたいと思っています。他の人の発表をよく聞いて、各自1つずつは質問するよう努めてください。受験者どうしの質疑応答に関しては、減点方式ではなく加点方式で評価することにします。

#### 【都市環境学科】

- Q. コース制とは何ですか。
- A. みなさんが大学生活中にしなければならないことの一つは、自分の進路を決めることです。高学年に行くにしたがって、次第に自分が進むべき進路のイメージができてくるはずです。コース制はこの作られていく進路のイメージをもとに、存分に勉強するための仕組みです。将来進もうと思う分野の科目を重点的に勉強します。都市環境学科には、①自然科学、力学などの知識をもとにエンジニア(技術士)として活躍する環境クリエーターコースと②社会科学、統計学などの知識を踏まえて公務員などで活躍する都市プランナーコースがあります。2年次と3年次でコースを選択します。3年次に変更することも可能です。
- Q. 大学院に行きたいのですが。
- A. これまで毎年数十名以上の学生が、学部で学んだ知識をさらに深める、あるいは知識の幅を広げるため大学院に進学しています。都市環境学科では、学部での成績が優秀な学生に対して大学院への推薦制度があり、また4年次には学部と院の共通科目を配置してよ

り高度な知識の修得を支援しています。大学院生はみな少なくとも1度は学会において研究成果の発表を行い、しっかりした問題意識、仮説構築力またコミュニケーション能力を磨いて修了しています。また民間企業や公務員においても大学院生と学部生を区別して採用するケースも増えています。

Q. 小論文の問題やその評価について教えてください。

A. 小論文では、図表の読解力、数学・英語などの基礎学力を確認する問題、あるいはみなさんが都市環境についてどのような関心を持ち、どのように解決していこうという意志を有しているのかを問う問題を出してきました。私たちは、提出された論文をじっくりと読んで、これまで都市環境学に対する意欲をどれだけあなたがもっているのかを感じ取ろうとします。もちろん小論文が自分の言葉でまとめられていることは重要なポイントです。論理の展開を意識しながら、分かりやすい記述をするよう心がけてください。

Q. 面接はどのように行われ、そこでは何が重視されるのですか。

A. 教員が出願書類あるいは小論文の内容について色々な質問をします。その質問に対して自分の言葉で、いかにわかりやすく説明できるかを重視します。自分が理解したこと、考えたことを他の人に正しく伝える能力は都市環境学を学ぶ上でも、将来、研究を行っていく上でもとても重要なことです。元気あふれる質疑応答を期待しています。面接時間は、1人10分程度です。

#### 【精密機械工学科】

Q. 精密機械工学とはどのような学問ですか。機械工学とどこが違うのですか。

A. 機械の精度を上げるとその性能を向上させることができます。例えば光ディスク、ハードディスクなどは、機械の精度向上が記憶容量の増加に直結しています。このように精度を追求することで、機械性能の向上、さらには機械の新たな可能性を追求するのが精密機械工学です。精密機械工学科では、機械工学の各分野において、最先端の精密機械を作るために必要な精密さを追求しています。ただし性能を上げるために個々の技術要素の精度のみを追求しても、それだけでは機械全体の精度を上げることはできません。機械のある部分の精度を追求して行くと、その部分のみを高精度化するだけでは不足であることがわかり、視野をシステム全体に広げた発想を迫られるのです。本学科では、基礎となる個々の知識だけでなく、その知識をベースとしながら、それらを統合したシステム全体を見渡すことのできる能力を涵養することを目指しています。これが、本学科の目指す独自の教育ポリシーです。

Q. 第2次選考の筆記試験ではどんな問題が出るのですか。

A. 筆記試験の形式、問題は特に定めてはいません。ただしその目的は、本学科で精密機械工学を学ぶために必要な最低限の基礎学力が備わっているか、機械に対する知的好奇心・探究心を十分に持ち合わせているか、自分の意見やアイデアを筋道立てて説明する能力が十分かを審査します。身近な機械の動作原理やそれに利用されている物理法則を理解し、新しい機能を付加するならばどのように設計するか、といったことを常日頃から意識してください。

Q. 面接はどのような形式で行われるのですか。

A. 面接では、これまでのものづくりの経験等、学習意欲や創造性をアピールするもの(「3-2.【学科別出願資格】」(1)の①～⑥に該当するもの)と、創作課題(P.19 参照)に対する回答について発表していただくとともに、発表内容への質疑を行います。発表ではパソコン等を

使ったプレゼンテーションを約 10 分で行ってください。なお、学習意欲や創造性をアピールするものについて 3～5 分、創作課題への回答を 5～7 分を目安に説明してもらうことを想定しており、残り時間で質疑を行います。文字では伝え切れなかった内容や精密機械工学に対する熱意を、是非プレゼンテーションを利用して積極的に行ってください。コンテストへの参加作品や工夫した点など、具体的にアピールしたいものがあれば、プレゼンテーションの中で、現物あるいはパソコンでの映像、画像等を利用して説明してください。

Q. 面接ではどのようなことが重視されるのですか。

A. 発表していただいた内容の確認を第一の目的としています。質疑やプレゼンテーションを通じて、精密機械工学を学ぶための意欲と探究心、創造力、論理的思考能力を総合的に評価します。単なる自己紹介とならないよう面接で主張したい点を明確にし、その裏づけとなる事柄とあわせて、時間内にわかりやすく相手に伝えるための練習をしておいてください。

Q. ものづくりコンテストやロボットコンテスト等への参加経験がなく、サークル活動なども行っていませんが、出願はできますか。

A. もちろん出願は可能です。本学科では、大学での教育を通じて、精密機械工学分野における立派なエンジニア、研究者になりうる人材を広く受け入れたいと考えています。これまでのものづくり経験が少なくても、精密機械工学に強い興味を持ち、知的好奇心・探究心の旺盛な方であれば出願資格としては十分です。

Q. コンテストへの参加経験はありませんが、仲間と作った面白いロボットがあります。アピールに使えますか。

A. コンテストに参加してなくても、もし何か他人に誇れる機械作品があれば、是非自己アピールに利用してください。グループで作ったものであれば、自分の役割をあわせて説明してください。

### 【電気電子情報通信工学科】

Q. 電気電子情報通信工学科という名前の中には情報という言葉が入っています。情報工学科との違いは何ですか。

A. 情報工学科では、コンピュータという情報処理機械に関する学問・技術を、その基礎から応用まで学ぶのに対して、電気電子情報通信工学科では、電気現象をエネルギー・物質・情報という 3 つの側面から捉えた学問・技術を学びます。従って、無線ネットワークの設計を例にとると、暗号によるセキュリティの確保だけでなく、ビルによる電磁波の回折や散乱による影響までも考えるような学科です。

Q. 就職に有利だと聞いていますが、就職先は電気系業種が多いのでしょうか。

A. 今では、身の回りにある工業製品のほとんどが、電気エネルギーを利用し、電気信号で情報を伝達しています。そのため、電気・電子・情報通信工学分野は、21 世紀の高度情報化社会を支える必須の学問・技術であると言えます。その結果なのでしょう。年間求人数は約 3 千件、1 人約 25 社、電気系、情報通信系だけでなくインフラ系、機械系、化学系など多岐にわたる業種からお誘いが来ているというわけです。実際に、OB・OG 共に様々な業種で活躍しています。このような幅広い応用分野や技術の変化に柔軟に対応できるよう、基礎力の養成に重点をおいたカリキュラムを提供しています。また、電気電子情報通信工学科では、より高度な専門知識や技術、研究開発能力を修得するため、大学院への進学を推奨しています。大学院へは、通常の入学試験による選抜のほか、学部の成績が優秀な学生に対する推薦入学試験により、合計で毎年 40～60 名(学部の 40%程度の割合に相当)の学生がそのまま進学します。大学院修了者は、半数以上が製造業に就職し、技術職・研究職を始めとする専門性の高い職種で活躍しています。

Q. 教育・研究のレベル、設備について教えてください。

A. 中央大学理工学部の教育・研究のレベルは高く、電気電子情報通信工学科の教員も全員が世界で活躍しています。そのような教員の指導の下、ほとんどの大学院生が学会発表経験を持ち、多くの大学院生が国際学会で発表を行っています。学部4年生で学会発表する人もいます。また、このような教育・研究を支える設備も充実しており、4年生で研究室に配属されれば、研究室の施設も使用できます。実情を学科の Web サイトで調べてみてください。

Q. 実験や演習は多いのですか。

A. 体験を通して知識をより堅固なものとするため、また工学の原点がものづくりにあることを実感するため、実験や演習は重要です。さらに、これらのレポートを作成することで、理解が深まり、表現力も育成されます。カリキュラムには、このような実験・演習が効果的に配置されています。年次が進むにつれ、その内容は、自ら問題点を見出し、その解決策を探求するという能力を指向したものになります。

Q. どのような資格が取れますか。

A. 電気主任技術者、電気工事士、無線従事者、電気通信主任技術者などの資格取得あるいは試験の一部免除が可能です。また、中学数学、高校数学、高校情報、高校工業の教員免許の取得が可能です。

Q. レポートには何を書けばいいのでしょうか。

A. この高大接続型自己推薦入試では、将来本学電気電子情報通信工学科での勉学を活かして社会に貢献できる学生のうち、主体性、洞察力、知識獲得力において高い能力を有する学生を受け入れます。したがって電気電子情報通信工学分野はもちろんですが、他の分野でも、これら3つの能力の全てまたはいずれかを使って成し遂げた具体的な事例があれば記述してください。レポートの作成にあたっては、パソコンの使用も認めます。図や写真を入れてもらっても構いません。

Q. 第2次選考について教えてください。

A. 第2次選考では、当日説明する電気電子情報通信工学分野に関する演習または実験に取り組み、得られた解答(実験結果を含む)について、決められた時間内で発表をしてもらいます。

## 【応用化学科】

Q. 応用化学と化学の違いはなんですか。

A. 化学の歴史を振り返ってみると、実は応用化学から基礎化学が発展してきました。一例としては、古くは染料化学(応用化学)として試行錯誤されていた中から、有機化合物の行う反応が数多く見出され、それらが整理、理論化されることによって有機合成化学(基礎化学)が作り上げられました。すなわち、具体的な目標を持って物質を創製したり、性質を調べたりするのが応用化学であり、それらの知識や技術を体系化するのが化学といえるでしょう。もっとも現代では、応用化学も基礎化学を基本として展開されていますので、応用化学科のカリキュラムでも、物理化学、無機化学、有機化学といった基礎化学科目もしっかり身につけられるように工夫されています。

Q. 資格を取ることはできますか。

A. 卒業に必要な単位をすべて取得するとともに、教育実習をはじめとする教職科目を履修することで教育職員免許状を取得することがで

きます。なお応用化学科で認定できる免許状の種類(教科)は中学 1 種(理科)、高校 1 種(理科)となっています。

Q. 私は化学グランプリに出場したことがあり、日本化学会が主催する研究発表会で研究発表したことがあります。この場合、所定用紙No.4 にはどちらの資料を添付したら良いでしょうか。

A. 両方の資料を添付してください。アピールポイントは多ければ多いほど有利と考えてください。

Q. 筆記試験にはどのような問題が出るのですか。

A. 化学の基礎知識を問う問題が出題されます。また化学を学び研究に結びつけていくためには英語は欠かすことができませんので、英語で記述された化学的な事柄に関する読解力や英作文能力を問う問題が出される場合もあります。これらによって応用化学科の授業についていけるかどうかに関する判定を行います。

Q. 面接はどのように行われますか。

A. 自己アピールを行ってもらった上で、質疑応答を行います。自己アピールでは、特に化学に関連した事柄について、これまでどのような取り組みをしてきて、大学入学後はどのようなことがしたいのかを、5 分以内の時間で、端的にまとめて話してください。質疑応答では、化学の基礎技術や基礎知識に関して質問します。また、自己アピールの内容、出願書類と筆記試験の結果についても質問があります。なお、自己アピールではパソコンを使ったプレゼンテーションが可能ですが、大学側で準備したパソコン、プロジェクターで投影テストを休憩時間中に行っていただきますので、係の指示に従ってください。

Q. 面接ではどのようなことが重視されるのですか。

A. 化学を専門に勉強していくための素養や熱意があることが重要です。筆記試験や面接での応答を通して、化学の基礎知識に基づいた考え方が身に付いているか、質問の意図をよく理解して論理的な受け答えができるコミュニケーション能力があるか、といった点をチェックします。

Q. 数学や物理が苦手でも、大学の授業についていけるでしょうか。推薦入試受験希望のため、いわゆる受験勉強をしていないので心配なのですが。

A. 化学を専門として学ぶ場合でも、基礎的な数学や物理学、たとえば微積分や力学、電磁気学の知識は、どうしてもある程度は必要となります。そのため、応用化学科のカリキュラムにも数学や物理の授業が組み込まれています。しかし、物理に関しては高等学校で物理を履修しなかった人向けの「未修クラス」がありますし、数学にも補習クラスが設けられていますので、特に心配する必要はありません。重要なことは、高等学校で履修している科目をしっかり学んだうえで進学していただきたい、ということです。大学での授業は、高等学校の教科書の内容がわかっているならば、十分についていくことができるでしょう。実際の応用化学科全体での 4 年卒業率(入学者数に対する 4 年で卒業になる学生数の割合)は、直近のデータで約 8 割です。

## 【経営システム工学科】

- Q. 経営システム工学とはどんな学問ですか。経営システム工学科では何を学ぶのですか。
- A. 経営システム工学は、人間工学や社会科学などの「ヒト」に関する学問、電気電子工学や機械工学などの「モノ(ハード)」に関する学問、および情報工学やソフトウェア科学などの「情報システム(ソフト)」に関する学問を有機的に結合して、製造業、サービス業、情報産業等の企業や地方自治体、NGO等の公共組織を運営するための学問体系です。ヒト・ハード・ソフトを対象とする個々の技術や研究の成果をうまく引き出して結びつけるための方法論が経営システム工学です。
- Q. 文系の経営学科と名称が似ていますが、どのような違いがありますか。
- A. 文系の経営学科では主として組織の財務・会計・労務等を扱うのに対して、経営システム工学科では数理的・工学的な考え方や手法の教育に重点を置いてものづくりやサービス提供を扱います。経営システム工学科の学びでは、高い数学の知識や論理的思考能力を身につけます。
- Q. 募集要項の「出願資格」は多くの項目が書かれていますが、全てをクリアしていなければ応募できないのでしょうか。
- A. 本学科の高大接続型自己推薦入学試験では、基礎学力、創造力、知的好奇心、学習意欲といった点に基準を置いた選考を行います。大学での教育に耐えるには一定の基礎学力を有することが不可欠なため、出願資格の 3-1.【学科共通出願資格】については必ずクリアしていなければなりません。その上で、3-2.【学科別出願資格】の経営システム工学科の(2)「基礎学力、創造力、知的好奇心、学習意欲をアピールできる者」を積極的に受け入れようと考えています。3-2.【学科別出願資格】(2)の中で挙げた例については、参考にはなるとは思いますが、必ずしも全ての項目を満たしている必要はありません。また、例示されていない項目をアピール項目として挙げてくださっても構いません。活動実績や受賞歴、資格などは自己推薦書で自由にアピールしてください。書類選考で十分な検討を行います。コンクールやコンテストについては、規模よりも内容を重視します。本学科の自己推薦の趣旨から言って、大きなスポーツ大会での活躍よりは、小さな規模であっても数理科学やシステム工学、コンピュータ科学に関連する領域のものが望ましいと言えるでしょう。
- Q. 自己推薦書には何を書けばいいのでしょうか。
- A. 高大接続型自己推薦入学試験では、書類選考と筆記試験・面接の 2 段階で選考を行います。書類選考では、出願資格をクリアしているか否かと、自己推薦書の内容について評価します。大学での教育に耐える一定の基礎学力があることは前提としますが、それよりも社会に対する問題意識を持ち、大学時代に実社会で役に立つ理工学の学問体系を体得したいと考える意欲のある方を歓迎します。大学での教育や研究は、単に与えられた問題を解く受け身なものではなく、自ら問題を発見し、解き方を考える自発性や独創性が重要であると私たちは考えています。自己推薦書では、ご自分の個性や社会に対する問題意識をアピールしてください。
- Q. 第 2 次選考の筆記試験はどのような形式で行われますか。
- A. 筆記試験の形式やテーマ、文字数は年度によって変わりますが、自己推薦書とは異なり、限られた時間内でテーマ内容を理解する読解力、自分の意見やアイデアを出す創造力、そのアイデアを論理的に記述する能力を判断します。基礎的な学力を問うような問題が出題されることもあり得ます。
- Q. 面接ではどんなことを訊かれるのでしょうか。筆記試験の内容も問われるのでしょうか。
- A. 面接では、自己推薦書でアピールされた内容を確かめることとなります。経営システム工学科で意欲を持って学問に打ち込んでいく人材

であるかどうかを判断するために面接を行うのです。文章で書ききれなかった思いや熱意を語っていただければと思います。また、筆記試験で記述された内容について面接で取り上げられることもあるでしょう。基礎的な学力を問うような質問がなされることもあり得ますが、特に事前準備を要するものではありません。

Q. 提出課題はどのような観点から評価されるのでしょうか。

A. 経営システム工学科で学ぶ場合、基礎的な数学の知識は不可欠です。そのため、経営システム工学科のカリキュラムにも数学関連の授業が多数組み込まれています。入学者にとって必要と思われる数学の練習問題を課題として課しますので、しっかりと学習した上で進んで頂ければと思います。現時点での出来具合よりも学習意欲に重点を置いて評価します。課題に対する取り組み姿勢については、面接でも質問することがあります。

### 【情報工学科】

Q. 数学の自筆ノートとして、計算した紙の束をまとめて提出しても、かまいませんか。

A. 数学にかかわる題材を用いて論理的説明が日本語で行えるかを見極めたいので、式が殴り書きされた計算用紙の束は、評価に値しないものと考えてください。

Q. 高等学校の普通科以外を卒業見込みのときは、出願できますか。

A. 出願できますが、知識獲得力が「ひととおり情報収集し、新しい知識やノウハウを習得できる」水準に達していることおよび専門性が「数学を概ね理解し、それに関連する情報の理解と正確性の判断を経て自ら主張できる。ある程度の緻密さや正確さを伴った作業が行える」水準に達していることを確認するため、数学 I、数学 II、数学 III、数学 A、数学 B に関する筆記試験を行います。

Q. 国家資格や民間資格はアピールできますか。

A. 3-2.【学科別出願資格】(2)に記載があるように、コミュニケーション力が「相手の意見をひととおり理解し、相手に自身の意見をひととおり伝えられる」水準に達していること、組織的行動能力が「指示されると作業できる。目標を達成するため自ら動ければ、なお良い」水準に達していること、自己実現力が「自ら明確な目標を定め、その実現のために道筋を考え努力する。その際、自己管理を怠らない」水準に達していること、および多様性創発力が「多様性(文化・習慣・価値観等)を意識し、理解しようとしている」水準に達していることのエビデンスとなり得る何らかのアクティブ・ラーニングの実績をアピールするものであれば、自ら工夫してアピールしてかまいません。

### 【人間総合理工学科】

Q. 出願書類を書くとき、注意すべきことを教えてください。

A. これは高大接続型自己推薦入試の要となるものですから、出願書類に関する説明をよく読んで、あなたがなぜ人間総合理工学科に入学を希望しているのか、あなた自身のどんな能力や経験が本学科における学びに役立つのか、本学科で学んだことを将来どのように活かしたいと思っているのか等について、分かりやすく表現してください。本文の他に、写真やスケッチ等も使用できるので、上手に活用して、読む人(教員)にあなたの魅力・能力をアピールしてください。一般的な人物紹介ではなく、あなたと人間総合理工学科の結びつきを伝えるように心がけましょう。また、自己推薦書は、あなたが自分自身の考えを分かりやすくまとめ、主張と根拠を明確にして論理的に表現する

能力を備えているかどうかを見るためのものでもあります。ですので、内容と文章の構成力の双方が評価の対象となることを念頭に置いて、準備してください。

Q. 第2次選考のプレゼンテーションと質疑応答は、どのように行われるのですか。

A. まずプレゼンテーションとして、受験者に教員の前で自己推薦書の内容を説明してもらいます。任意提出書類の事柄を含めてもかまいません。黒板や予め用意したポスター、パソコン等を必要に応じて活用し、自己アピールをしてください。発表の後、発表内容や提出書類に関する質疑応答を行います。基礎的な学力を問う質問等がある可能性もありますが、特に事前に準備をする必要はありません。なお、パソコンを用いて発表する場合には、基本的には受験者自身にノートパソコンの持参をお願いしています。

Q. プレゼンテーションでは、どのようなことが重視されるのですか。

A. 自分の考えや主張を、分かりやすく論理的に相手に伝える力は、人間総合理工学科で学び研究を行う上でも、将来社会に出て活躍していく上でも、非常に重要な能力です。そこでプレゼンテーションでは質疑応答も含めて、自分自身の考えを相手に的確に理解してもらうための「伝える力」、人の意見・主張を正しく理解する「聞く力」、短時間で考えをまとめる臨機応変な「判断力」等を重点的に見ていきます。言葉で伝えるのが難しい事柄は図表や動画を活用するなど、工夫を凝らして、分かりやすい発表を目指してください。プレゼンテーションは、単なる自己紹介ではありません。あなたの研究興味や学習意欲、将来の展望などを熱意を持ってアピールしてください。

Q. 事前に見学はできますか。

A. 学科の内容や将来のキャリアについて、お話をするイベントを企画します。オープンキャンパス期間中に実施しますので、詳しくは本学Webサイトをご確認ください。その他の時期でも、見学を希望する方は気軽に相談してください。

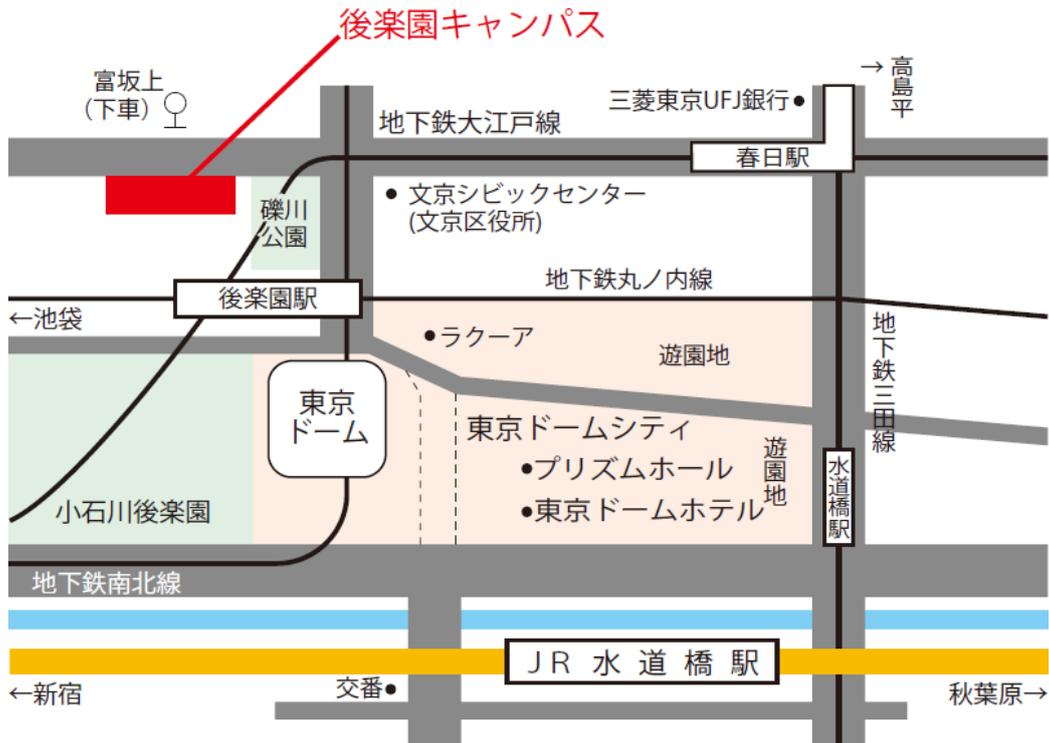
Q. 「人間総合理工学科」という名称には、文系的な素養があるような印象を受けます。理数系科目が苦手なのですが、この学科で勉強していくことができますか。

A. 人間総合理工学科は非常に幅広い理工学の分野であるため、必ずしも理科や数学全般を深く理解しておかなくとも研究ができる分野も存在します。しかし、人間総合理工学科は、物事を科学的な視点から見ていく学問分野であるため、対象となる現象を理数的見地から考え捉えていく能力が求められます。この能力を鍛えることは、将来、大変役に立ちます。理数系科目に苦手意識をもってしてしまうことは、大学での研究生活をよりよいものにしていくための機会を逸することになるため、苦手意識を前面に押し出さずに、前向きに学習に取り組んでいくようにしましょう。

Q. 人間総合理工学科には多様な研究分野がありますが、受験時または入学後すぐにひとつを選ばなくてはならないのですか。

A. その必要はありません。1年次前期には、各教員がオムニバス形式でそれぞれの領域を紹介する「フレッシュマンセミナー」が開講され、学生の皆さんが自分のテーマを見つけ、それを研究していくために何を学んでいく必要があるのか、自ら考えていくことをサポートします。また1・2年次の講義は各研究分野の入門にあたるものを中心に、幅広い知識を身に付けながら、自分の専門を見極めていくことができます。既に興味ははっきりしている人であっても、様々な領域の基礎を学ぶことで、より広い視点から独創性のある研究テーマを見つけることができるでしょう。複数の研究室にまたがるテーマを選ぶことも可能です。ただし、主として所属する研究室は選択することになります。

近郊案内・キャンパスマップ





受験生応援 中央大学マスコットキャラクター  
「チュー王子」

中央大学入学センター事務部入試課

〒192-0393 東京都八王子市東中野 742-1

TEL 042-674-2121 FAX 042-674-2470

URL <http://www.chuo-u.ac.jp>

## 志願者経歴書

2020年度

志望学科	受験番号
学科	L *記入不要

フリガナ			性別	男・女
氏名				
生年月日	(西暦) 年 月 日生			
現住所	〒 —		電 話	— —
	様方		携帯電話	— —
① 学校歴を小学校から詳しく記入してください。 ② 海外での在学経験についても記入してください。	学校名	所在地 (国・都市)	在学状況 (西暦記入)	
	公立		年 月 入学	
	私立	小学校	年 月 卒業・転出	
	公立		年 月 入学・転入	
	私立		年 月 卒業・転出	
	公立		年 月 入学・転入	
	私立		年 月 卒業(見込)・転出	
	公立		年 月 入学・転入	
	私立		年 月 卒業(見込)・転出	
公立		年 月 入学・転入		
私立		年 月 卒業(見込)・転出		
公立		年 月 入学・転入		
私立		年 月 卒業(見込)		
「飛び級」の有無		有 ・ 無 (いずれかに○をしてください)		
留学先 ※日本の高校在学中に留学を経験した場合は記入してください。				
学校名	所在地	年 月から 年 月まで		
緊急連絡先 ※日本在住の方を記入してください。				
フリガナ			本人との関係	
氏名				
現住所	〒 —		電 話	— —
	様方		携帯電話	— —





受験番号	L *記入不要
------	------------

The page contains a large grid for writing answers. The grid is 20 columns wide and 50 rows high. On the right side of the grid, there are horizontal lines at 100, 200, 300, 400, and 500 units, with corresponding numerical labels. The grid is intended for writing answers to questions.



【利用対象学科】

都市環境学科・精密機械工学科・電気電子情報通信工学科・応用化学科・経営システム工学科・情報工学科・人間総合理工学科

※記入不要

L

## 教員による所見

2019年 月 日

中央大学理工学部長 殿

### 高大接続型自己推薦入学試験受験者

フリガナ	
氏名	
高等学校所属課程学科・コース	

<所見（高校生活で力を注いだ活動、特筆すべき能力等）>

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

記入教員	高校名	
	氏名	印

# 在籍（出身）校のメンター（助言者）による所見

2019年 月 日

中央大学理工学部長 殿

高大接続型自己推薦入学試験受験者

フリガナ	
氏名	
高等学校所属課程学科・コース	

<所見>

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

記入教員	高校名	
	氏名	印
	授業担当 科目	